

選択領域B「新しい視点での商業教育の発見」講習概要・時間割

1. 日 時 : 平成29年8月3日(木)～8月4日(金) 10:00～17:20 (休憩時間を含む)

2. 募集人数 : 10名

3. 講習内容

商業教育は実社会で役立つ実学であるが、売上高の増加や利潤を追求することのみに主眼を置いて、その処方を学ぶ教育ではない。個人・組織のみならず社会全体の自己実現を果たすことが究極の目的である。商業教育は、ヒト・モノ・カネなどが有機的に結び付いた現代社会にあって、いかに人々の生活を豊かにし、真の幸福を手に入れるかを教育の根幹にしている。そのアプローチの方法は多岐にわたるが、様々な角度からトライすることで、新しい視点での商業教育の発見を目指すこととする。

4. 時間割等(予定)

【8月3日(木)】

時限	講習題目	内容	担当講師
9:30～10:00	【受付】		
1時限目 10:00～11:20	学問としての「観光」を考える	「観光学」の目的は、観光にかかわる様々な事象について説明をしたり、解明されていないことを明らかにしていくことです。「観光学」は、きわめて学際的な学問であるといわれ、経営学、経済学、文化人類学、心理学など様々な領域からアプローチされています。1時限目は、観光に関わる事象がいかに説明、あるいは解明されているのかを見ていながら、「観光学」なるものに触れていただきたいと思います。	太田 実 商学部准教授
2時限目 11:30～12:50	旅行業の機能と役割を考える	観光産業を支えている主役は、航空、鉄道などの運輸業や、ホテルなどの宿泊業、さらに、それらをコーディネートする旅行業などです。2時限目は、その中で旅行業にスポットを当て、その機能や役割、商品特性、販売戦略などについて解説します。合わせて、サービス産業で昨今、盛んに用いられるようになった「ホスピタリティ」についても議論したいと考えています。	
12:50～13:40	【昼休み】		
3時限目 13:40～15:00	マーケティングと消費者行動についての基本的考察	なぜ、ある商品がヒットしたり失敗したりするのだろうか。その答えを考える枠組みを提供してくれるのがマーケティングである。買い物に対して厳しい目を持つ今日の消費者の購買を喚起するために、企業活動の中でマーケティングが果たす役割は大きい。本講義では、マーケティングの基本的な考え方や発想方法を理解することを目標とする。	田嶋 規雄 商学部教授
4時限目 15:10～16:30	戦後から現在までの消費者行動とマーケティングの変化	戦後・高度経済成長期のお国における消費者の行動特性と、当時多くの企業で採用されていたとされる日本独特のマーケティングがいかなるものであったのかを説明した上で、今日、消費者の買物の仕方がどのように変わり、企業のマーケティングにはいかなる変化が求められているのかを考える。	
5時限目 16:40～17:20	修了試験(筆記試験)		

【8月4日(金)】

時限	講習題目	内容	担当講師
9:30～10:00	【受付】		
1時限目 10:00～11:20	高校生にキャリア教育は必要か?	1時限目と2時限目に共通なテーマは「高校生にパーソナル・ファイナンス教育は必要か」ということです。1時限目は、京都大学・東京大学・電通育英会共催『大学生研究フォーラム』で配布された資料を基にして、大学は単なる知識を習得させるだけの場ではなく、グローバル・情報化・知識基盤社会を力強く生きていくための人材教育の場であるという考え方や、そのためにはどのような方法で学生を育てていくかについての最新情報を紹介します。その後、高校生にはどのようなキャリア教育が必要かを議論します。	中村 竜哉 商学部教授
2時限目 11:30～12:50	パーソナル・ファイナンスの知識を学ぶ	2時限目はパーソナル・ファイナンスの知識を学びます。高校の教科書で学ぶファイナンスの知識は、例えば中央銀行の役割、金融政策などであり、これらは資本主義国家の資金に関するマネジメントに関する知識です。これに対して、パーソナル・ファイナンスは家計の資金に関するマネジメントに関連しており、年金・生命保険・損害保険・資産運用・不動産購入・所得税・相続に関する知識を学びます。	
12:50～13:40	【昼休み】		
3時限目 13:40～15:00	商業教育の歴史と意義	日頃現場教員として商業教育に携わっていても、目前の教科指導に追われてしまい、改めて商業教育の意義を考える機会がありません。そこで、当講義では、我が国の産業界の要請に応えるべく、商業教育がどのような変遷を辿ってきたのかを振り返り、その必要性や魅力について再確認します。商業教育の千古不易な部分は何か、古きをたずねることで新しきを知ることができるものと考えています。	今井 文俊 商学部准教授
4時限目 15:10～16:30	現行の商業科目設置の目的、内容等と今後の課題	現行の学習指導要領で示されている4分野20科目の目的、内容等を概観し、各学校でどのような教育課程が組まれているかを踏まえ、科目としての特質や位置づけを再確認します。また、検定試験との兼ね合い等、学校現場で実際に設定し学習活動に取り組む中でどのような課題があるかを洗い出し、次代の商業科目、商業教育の在り方を考察します。前講義と当講義を合わせて、商業教育の過去、現在、未来を学ぶ場としてほしいです。	
5時限目 16:40～17:20	修了試験(筆記試験)		

※ 各時限の担当講師・内容は変更となる場合があります。